

決 算 特 別 委 員 会 報 告 会

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和2年10月29日(木) 午前9時30分 ~ 午後4時30分			
会 議 場 所	○議員控室 ◎委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出 席 者 数	委員 7 名のうち出席者 7 名			
出 席 委 員	委 員 長	田 邊 哲 夫	委 員	武 田 秀 義
	副委員長	中 屋 康	委 員	水 間 淳 一
	委 員	槇 野 章	委 員	村 井 眞 菜
	委 員	古 谷 幹 夫		
欠 席 委 員				
事 務 局	局 長	長 谷 部 卓 也		
説 明 者	建設課	課 長 吉岡範満	危機管理課	主 査 槇尾拓生
		副課長 竹内幸喜		主 任 中野未歩
		〃 下元敏博	農業委員会	事務局長 西田尚子
		主 幹 久保隆幸		次 長 林 和 利
		主 査 宇都宮幸成		課 長 池上康一
	危機管理課	課 長 川上武史	農林水産課	副課長 戸田ゆかり
		副課長 橋本剛臣		〃 高 橋 亮
		主 査 芝野富也		林業振興室長 多賀啓一
傍 聴 者				
付 議 事 件	令和元年度四万十町各会計歳入歳出決算認定審査			
	1. 建設課 2. 危機管理課 3. 農業委員会 4. 農林水産課			
審 査 ・ 調 査	1. 建設課			
	Q. 住宅耐震改修工事費について繰越があると聞くが。			
	A. 国・県の補助金があるので、活用しているが、県の補助金の額が少ないので、繰越が出ている状況にある。			
	Q. ブロック塀等対策推進費補助金1,543,000円、8件の事業が実施されているが、今後の推進はどうか。			
	A. 現在空き家のブロック塀が多数あるが、個人の財産でもあり早急な対策は難しい。地域から声を上げてほしい。			
	Q. 町営住宅の建設にあたっては、町内産材の活用をもっと活用すべきと考えるが。			

	A. 新築では活用しているが、改修工事にあってはブロックより強度の耐火性が求められるので、厳しい。		
	Q. 国土調査は進んでいるか。		
	A. 進捗率は61.28%である。今後は相続登記が出来ていない不動産が多く、十分進まない。残面積の山林については、森林組合と協力しながら進めて行く予定。		
	2. 危機管理課		
	Q. 防犯カメラの設置を今後進めては？		
	A. 令和元年度は1カ所、現在まで9カ所設置している。今後の設置については、区長会に諮っていく。		
	Q. ヘリポート等整備について		
	A. 現在8か所のヘリポートを設置したが、今後は考えていない。		
	Q. 放置漁船減災対策事業補助金の活用件数は。		
	A. 令和元年度16件実施した。上限50万円（補助金）		
	3. 農業委員会		
	Q. 農地と非農地のさび分けは？		
	A. 難しい用地もある。		
	Q. 農業委員会の活性化委員の役割は？		
	A. 活性化委員は地域の農地の実情把握の業務等にあたっている。		
	4. 農林水産課		
	Q. 畜産の消臭対策4,771,852円の効果は？		
	A. 県下初の化学的資材を活用した事業を行った。結果としては、消臭効果は出たとの判断。		
	Q. 決算書P145にある中山間地域等直接支払交付金は何集落が受けたか。		
	A. 第4期分は139集落であり、令和2年度については135集落である。		
	Q. 森林環境譲与税の活用について、人材を育成するための、税の活用は出来ないか。		
	A. 令和元年度から活用することになったが、今後の活用については問い合わせを国にしてみたい。		
報 告 日	令和2年10月30日（金）	委員長署名	田邊 哲夫 